

大屋根広場の利活用に向けたワークショップ運営業務 公募型プロポーザル参加表明兼技術提案書作成要領

本件業務に係るプロポーザルの参加表明書の提出に当たっては、「大屋根広場の利活用に向けたワークショップ運営業務公募型プロポーザル説明書（以下「プロポーザル説明書」という。）」及び本要領を遵守すること。

1 提出書類

参加表明書の提出書類の様式（注）は、次に示すとおりとする。

注：（2）から（6）までを「実績資料等」という。

- (1) 参加表明兼技術提案書・・・・・・・・・・・・・・・・・・（様式1）
- (2) 参加表明者における同種業務・類似業務実績調書・・・・・・・・・・（様式2）
- (3) 参加表明者における業務実績の内容を確認できる書類
- (4) 技術提案（業務の実施方針・内容）・・・・・・・・・・・・・・・・（様式3）
- (5) 技術提案（業務の実施体制）・・・・・・・・・・・・・・・・（様式4）

2 参加表明兼技術提案書（様式1）の記載要領

プロポーザルの参加表明者による記名押印のうえ提出すること。

3 実績資料等の記載要領及び添付書類

- (1) 参加表明者における同種業務・類似業務実績調書（様式2）
 - ア 記載する実績は最大3件までとする。
 - イ 手続開始の公示の日（以下「公示日」という。）時点の内容を記入すること。
 - ウ 「同種業務実績」及び「類似業務実績」とは、プロポーザル説明書3-(2)の規定に該当する実績をいう。
 - エ プロポーザル提出者が特定できる内容（具体的な社名等）を記載しないこと。
- (2) 参加表明者における業務実績の内容を確認できる書類
記載した業務の実績を確認できる書類として、発注者の証明書、契約書の写し又はワークショップの開催チラシを添付すること。

4 技術提案（業務の実施方針・内容）（様式3）の記載要領

業務の実施方針や具体的な内容の提案、業務実施上の配慮事項等を記載する。

記載は2ページ以内とし、プロポーザル提出者が特定できる内容（具体的な社名等）を記載しないこと。

5 技術提案（業務の実施体制）（様式4）の記載要領

業務の実施体制（技術者の氏名、担当予定業務、経験年数、主な実績）について、表に記載する。必要に応じて、適宜、行を追加すること。

記載は1ページ以内とし、プロポーザル提出者が特定できる内容（具体的な社名等）を記載しないこと。

6 提出部数

- | | |
|-----------------------|-------|
| 「1 提出書類」にある (1) 及び(3) | 各 1 部 |
| 〃 (2)、(4) 及び(5) | 各 5 部 |

7 留意事項

- (1) 用紙の大きさは、A 4 判とする。
- (2) 本要領に定めのない書類及び図面等については受理しない。
- (3) 虚偽の記載をした場合は、虚偽の記載をした者に対して指名除外措置を行うことがある。